

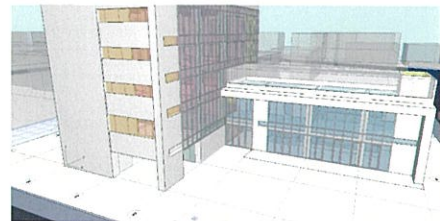
# 関東能開大《2026年8月開催》 能力開発セミナーのご案内

ハロートレーニング  
—— 急がば学べ ——



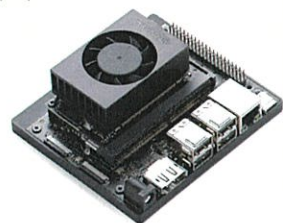
コース番号	H0082 BIMを用いた建築設計技術 (Archicad編)	
ねらい	建築設計の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化(改善)に向けた設計実習を通して、BIMを用いた建築設計に関する技術を習得します。	
実施日	8/6(木)・7(金) 9:30~16:30	
対象者	これからArchicadを使用してBIMを使った作業に従事する技能・技術者等、またはその予定がある方	
定員	10名	受講料 11,000円(税込)
日数/時間	2日間/延12時間	講師 熊谷 学 (株式会社クロスプランニング)
使用機器	パソコン	

1. コース概要及び留意事項
2. BIMの活用方法
3. 建築設計実習
4. 作成データの活用
5. まとめ



コース番号	T0087 シングルボードコンピュータによるAI活用技術	
ねらい	画像処理/信号処理設計の新たな品質及び製品の創造をめざして、高付加価値化に向けたAIの学習理論、機械学習実習を通して、シングルボードコンピュータによるAIの活用技術を習得します。	
実施日	8/20(木)・21(金) 9:15~17:00 (昼休憩45分)	
対象者	画像処理/信号処理設計に従事する技能・技術者であって、指導的・中核的な役割を担う方、又はその候補の方	
定員	10名	受講料 9,000円(税込)
日数/時間	2日間/延14時間	講師 関東職業能力開発大学校 講師
使用機器	Jetson	

1. コース概要及び留意事項
2. シングルボードコンピュータとLinux系OS
3. Pythonプログラミング
4. 機械学習と人工知能(AI)
5. 手書き文字の分類
6. システム課題実習
7. ディープラーニング(深層学習)
8. まとめ



[Google アカウントをご準備ください]

コース番号	T0085 製造現場の改善活動推進と継続性 (問題発見・改善活動を担うリーダー育成)	
ねらい	生産工程における問題発見手法と科学的アプローチについて、戦略的な進め方を習得します。また、受講者の企業の生産活動に対する一連の問題解決の流れと解決法、データ収集方法等について、QC7つ道具の一部を利用した実習を通して身につけます。	製造現場の問題点解決活動のポイント手順をマスターするコースです。
実施日	8/25(火)・26(水) 9:30~16:30	
対象者	生産現場における生産管理等の業務に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う方又はその候補者となる方	
定員	10名	受講料 12,000円(税込)
日数/時間	2日間/延12時間	講師 星山 孝子(アイ・イーテック)、 技術士(経営工学部門)、 博士(工学)
使用機器	パソコン、プロジェクター	

1. コース概要
2. 継続性とは
  - ・TQM, PDCAサイクルの在り方
3. 組織体制
  - ・人材育成と改善活動
4. 問題点抽出
  - ・重要度策定
5. 活用方法
  - ・統計的手法による問題の可視化
6. 総合実習課題
  - ・組織体制(設計・開発・加工・組立・検査)の明確化
  - ・テーマに沿った受講者の現場で発生している問題点に対する具体的解決策
  - ・成果物の発表
7. まとめ



コース番号	T0086 マイコン制御システム開発技術 (Arduino編)	
ねらい	マイコン制御設計/パソコン制御設計の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化(改善)に向けたマイコンの構成から回路設計・プログラム実習を通して、マイコン制御に必要な要素、設計製作手法、プログラム開発技術を習得します。	
実施日	8/29(土)・9/5(土) 9:30~16:30	
対象者	制御システム開発業務に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う者又はその候補者	
定員	10名	受講料 7,500円(税込)
日数/時間	2日間/延12時間	講師 関東職業能力開発大学校 講師
使用機器	Arduino UNO R4 WiFi、パソコン	

1. マイコン概要
2. 開発環境
3. マイコン周辺回路  
入出力回路、内蔵周辺機能
4. 制御プログラム (LED制御プログラム他)
5. まとめ



お問い合わせ先・申し込み方法は裏面をご覧ください。